

平成28年度

第14回大分県教育委員会 議事録

日 時 平成28年10月11日(火)  
開会14時45分 閉会16時42分

場 所 教育委員室

平成 2 8 年度  
第 1 4 回大分県教育委員会

**【議 事】**

- ( 1 ) 議 案  
第 1 号議案 大分県教育功労者表彰について
- ( 2 ) 報 告  
平成 2 8 年度全国学力・学習状況調査の結果について  
第 7 1 回国民体育大会の成績について
- ( 3 ) 協 議  
大分県教育実践者表彰について  
平成 2 9 年度大分県公立学校教職員定期人事異動方針等について  
管理職、主幹教諭及び指導教諭選考について  
津久見高等学校海洋科学学校の本校化に伴う校名候補について
- ( 4 ) その他

## 【内 容】

### 1 出席者

委 員	教育長	工 藤 利 明
	委員	林 浩 昭
	委員	岩 崎 哲 朗
	委員	松 田 順 子
	委員	首 藤 照 美
	委員	高 橋 幹 雄

欠席委員なし

事務局	教育次長	宮 迫 敏 郎
	教育次長	岩 武 茂 代
	教育次長	木 津 博 文
	参事監兼教育財務課長	森 崎 純 次
	教育改革・企画課長	能 見 駿一郎
	教育人事課長	藤 本 哲 弘
	福利課長	中 村 均 子
	義務教育課長	米 持 武 彦
	生徒指導推進室長	樋 口 哲 司
	特別支援教育課長	後 藤 みゆき
	高校教育課長	姫 野 秀 樹
	社会教育課長	曾根崎 靖
	人権・同和教育課長	甲 斐 順 治
	文化課長	佐 藤 晃 洋
	体育保健課体育・スポーツ振興監	栗 林 正 一
	屋内スポーツ施設建設推進室主幹	笠 木 敏 行
	津久見高等学校長	木 戸 孝 明
	教育改革・企画課主幹	伊 藤 功 二
	教育改革・企画課主査	石 丸 一 輝

### 2 傍聴人

6 名

## 開会・点呼

(工藤教育長)

それでは、委員の出席確認をいたします。  
本日は、全委員が出席です。

ただいまから平成28年度 第14回教育委員会会議を開きます。

## 署名委員指名

(工藤教育長)

本日の議事録の署名委員でございますが、松田委員にお願いしたいと思っております。

## 会期の決定

(工藤教育長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりです。  
会議の終了は16時25分を予定しています。  
よろしく申し上げます。

## 議 事

(工藤教育長)

はじめに、会議は原則として公開することとなっておりますが、会議を公開しないことについてお諮りします。

第1号議案及び協議の 、 、 については、人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて委員の皆さんにお諮りいたします。

公開しないことに賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決)

それでは、第1号議案及び協議の 、 、 については、非公開といたします。

本日の議事進行は、はじめに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

## 【報 告】

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について

(工藤教育長)

それでは、報告第1号「平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について」米持義務教育課長から報告いたします。

(米持義務教育課長)

報告第1号「平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について」報告いたします。

資料1ページ「1(1)」をご覧ください。調査は小学校第6学年と中学校第3学年を対象に4月19日に実施されました。調査は国語A、B、算数・数学A、Bで構成されています。問題Aは知識の定着状況を、問題Bは知識を活用する思考力・判断力・表現力等をみる問題です。今年度は地震の影響で、小学校22校、中学校8校が調査実施日には実施できず、文部科学省が定めた期間内での後日実施となりました。後日実施の学校につきましても、調査結果の詳細は提供され、教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることができるようになっていきます。なお、公表される調査結果の数値等は、これらの学校を除いたものとなります。

「(2) 学力調査結果の概要」をご覧ください。今年度は、文部科学省の指導により平均正答率は整数値で示しています。「小学校」は全ての教科・区分が全国平均と同一です。「中学校」はいずれの教科・区分も全国平均を下回り、数学Bは-2ポイントでした。「 」のグラフは大分県と全国の平均正答率の差の経年変化を表しています。小学校は調査開始以来右肩上がりでしたが、今回、初めて低下しました。中学校は全国平均を4ポイント程度下回る状況が変わらず、低迷しています。

2 ページをご覧ください。「 」は児童生徒の正答率分布状況です。左が小学校、右が中学校です。小学校は下位層がいずれも全国平均を下回っています。ただ、一番下の算数Bは、正答率40%未満で見ると全国を上回っており、中学校の数学のつまずきの芽が窺えます。中学校は数学A、Bともに下位層が全国よりも多い状況です。

3 ページをご覧ください。学校質問紙・児童生徒質問紙の結果です。「 」は「新大分スタンダード」に関する事項の回答状況です。数値は「当てはまる」、「よく行った」等、肯定的な回答の数値です。着色は全国平均を超えた項目、印は昨年度よりも5ポイント以上改善された項目、印は昨年度の数値よりも下がっているものです。小学校はめあての提示、振り返り活動の実施等、「新大分スタンダード」の最も基本的な事項の取組状況が昨年度より下がっています。「児童は課題を理解して授業に取り組んでいる」と回答した学校は4分の1程度です。本年度、小学校の学力結果が低下した原因がここにも窺えます。中学校は、結果は現れていませんが、「 」から「 」のいずれも、全国平均を上回り、「新大分スタンダード」の徹底が1年で随分進んでいる状況が見て取れます。しかし、「 」のように10.5%の生徒が授業中、分からないことがあってもそのままにしておくなど、学びに向かう力に課題が見られます。「家庭学習指導の状況」は小・中学校とも時間は短くありませんが、学校から出される宿題に終始し、予習・復習に充てる時間が少ない傾向が見られました。「『学びに向かう学校』づくりの状況」については、小学校は児童と先生の関係は概ねよいものの、学級づくりに課題が見られました。また、中学校は、多くの生徒が学校生活を肯定的に捉えています。学級で話し合っ折り合いをつけるなどの活動は十分ではありません。

4 ページをご覧ください。「(1)課題」は4点です。「新大分スタンダード」に基づく組織的な授業改善を一層進め、形ではなく、授業の質の向上を目指すこと。「家庭学習指導や補充指導が本当に力のつくものになっているのか見直し、一層の充実を図ること、「低学力層の児童生徒へのきめ細かい指導・支援の充実、「生徒指導の3機能を生かした学級経営や特別活動による「学びに向かう学習集団」づくりの推進です。課題解決・改善について、9月16日に各市町村の学校教育主管課長出席の下、開催した学力向上検証会議で協議し、次のことに取り組むことが了承されました。

「(2)」全ての学校が行うこととして3点です。一つ目は、各学校の学力状況を分析の上、授業改善5点セットの見直しを行い、改善のターゲットを絞り込むことで、組織的で効果的な授業改善を進めることです。これに関しては、9月に「主体的な学びを促す『めあて』『課題』『まとめ』『振り返り例』」という指導資料を提示したところです。二つ目は、多くの学校で作成されている「家庭学習の手引き」などを今一度見直し、

再検討すること、三つ目は「中学校学力向上対策3つの提言」について、現体制でできる取組を進めることです。義務教育課としては、ホームページで取組の好事例を発信する等の支援をしてまいります。このほか、全ての学校の取組とは別に、数学の平均正答率が4年間、一度も全国平均を超えていない学校に対し、最低2回の訪問指導を行い、PDCAサイクルを意識したきめ細かい指導を進めてまいります。

以上でございます。

(工藤教育長)

ただ今説明のありました報告につきまして、ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(林職務代理者)

資料3ページの学校質問紙に対する回答に対して、中学校で全国平均よりも高く、また昨年度よりも改善されていますが、先生方の意識が変わったことで子どもの実力に反映されるまでに、どれくらいかかると考えていますか。

(米持義務教育課長)

昨年度の結果を受け、9月の検証会議からプロジェクト会議でのまとめを経て、平成28年2月の教育委員会会議で報告を行い、「3つの提言」として学校現場に示しています。先生方の意識は前向きになり4月を迎えています。4月の調査には反映できないので、半年から1年かかると考えています。

(松田委員)

資料3ページに、中学校では学級で折り合いをつけて意見をまとめる活動が十分でない、授業の中でわからないことがあってもそのまましておく生徒が多いなど、課題がしっかり出ていると思います。学びに向かう組織づくりは、学校全体では取り組んでいると思いますが、それぞれの先生に学級づくりの目標を持たせるとよいのではないかと感じました。

(米持義務教育課長)

3点申し上げます。「新大分スタンダード」の徹底、評価のまとめのあり方、学級目標の中の授業の中で「自分の意見をはっきり言う」、「決められた文字をノートに書く」という取組を全県に広げたいということ、授業評価のアンケートの頻度を密にしないと自分の授業の改善にならないということ、これら3つの取組で委員ご指摘の点について徹底していきたいと思います。

(岩崎委員)

今回の結果は、必ずしも残念な結果であるとはいえないと思います。県内の学校では、組織的な取組についての認識が相当行き渡っていることが感じられます。しかし、新聞報道などを見ると、学力向上については大分県だけでなく、全国の都道府県教育委員会が正面から取り組んでいる課題であることが窺えます。地方創生の政策は、地域間競争の面を持っており、これが教育の分野でもすでに始まっており、全国的にみると九州全体に遅れがあるのではないかと感じています。そこで、大分県教育委員会としては、基礎学力の向上については全国の教育委員会等が全力をあげて取り組んでいるという認識を持っているのか、また九州の状況が全国の中で遅れているということについて、どのように取り組もうとしているのかを教えてください。

(米持義務教育課長)

全国を牽引している秋田県、福井県は先んじて取り組んでおり、本県はそれを模範としています。また、アクティブ・ラーニングを取り入れているところも増えており、それも意識しています。

九州の状況につきましては、本県の中学校の学力は九州内であれば2位になりますが、低迷している中でも2位ですので、九州の遅れという委員の指摘はそのとおりだと思います。近く九州内の会議がありますので、情報収集し、九州内を盛り上げていかなければと考えています。

(岩崎委員)

調査の結果をいかに基礎学力の向上に結びつけるかということで、「新大分スタンダード」に取り組んできたわけですが、地域間格差、学校間格差が現れているのではないのでしょうか。県教育委員会の取組に対する先生方の意識の度合いが地域や学校で差があるのではないかと感じますが、いかがでしょうか。

(米持義務教育課長)

市町村間の格差は縮まっていると認識していますが、学校間の格差は課題としてあります。特に課題のある学校をターゲットに絞って、全面的にバックアップしないといけないと考えています。

(岩崎委員)

これまでにいくつかの市町村教育委員会と意見交換を行い、学校における授業状況等も見させていただきました。各学校で行われていた授業では、先生の授業力に差があるように感じました。互見授業等の取組をしていることは確認させていただきましたが、学校全体で先生方が授業

力向上に関して切磋琢磨する環境をつくり、学校間格差をなくすような方法はないでしょうか。

(米持義務教育課長)

各教科部会を充実していく中で、中学校学力向上対策3つの提言の中にもある、近隣の学校と合同部会を持ちながら切磋琢磨してほしいと思います。各市町村16地区での教科部会に義務教育課の指導主事が出向き、指導することを始めました。中学校の校内研究は、教科が違うことで進んでこなかった面がありますが、ノートやグループ学習、思考ツール等に絞り込んだ指導を進めようと考えています。

(松田委員)

「福井県の教育」という本に、小学校3・4年生の壁を越えられない子には家庭学習で保護者と一緒に取り組むとありましたが、大分県ではどうなっていますか。

(米持義務教育課長)

著者の先生に先日直接ご指導いただきました。家庭学習の見直しは重要と考えており、時間だけ、宿題だけにならないようにとの指導が必要と思います。

(首藤委員)

中学校の学力の低迷についてですが、根本的な原因は国語と数学だと考えています。全教職員が当事者意識、危機意識を持って授業改善に取り組まないと、授業の質は上がらないのではないのでしょうか。学力調査の問題を毎年解いていますが、今年の数学Bは学習指導要領に忠実に基礎・基本が押さえられていれば難しいところはなく、確実に解ける問題だったと思います。それができていないということは、授業の中で身につけていないということだと思います。授業を見ている人はもちろんいますが、まだ格差が大きいと感じます。「新大分スタンダード」の名の下に、アクティブ・ラーニングを取り入れてというような我々の考えたことが一部の人にしか浸透していないように思えてなりません。根本的に考え直して、基礎的なところを全教職員に浸透させなければいけないと思います。全国みんな頑張っているわけですから、それ以上のことをしなければいけないのではないのでしょうか。

(岩崎委員)

今後の取組において非常に重要な点は、資料3ページにある「授業の中で分からないことがあってもそのままにしておく」生徒が10.5%もいること、これは衝撃的な数字ではないかと思います。これを先生方

がどこまで意識しているのかを押さえて指導してほしいと思います。「授業の中で分からないことがあってもそのままにしておく」生徒が相当数いることを先生方が認識し、意識して授業すれば、このような生徒たちを丁寧に指導し、底上げできるはずだと思います。ぜひ、先生方にこのような意識を持って授業をしてほしいと思います。

(工藤教育長)

貴重なご意見ありがとうございました。いただいたご意見を踏まえ、工夫しながらしっかり取り組んでまいります。

#### 第71回国民体育大会の成績について

(工藤教育長)

それでは、報告第2号「第71回国民体育大会の成績について」栗林体育保健課体育・スポーツ振興監から報告いたします。

(栗林体育保健課体育・スポーツ振興監)

報告第2号「第71回国民体育大会の成績について」報告いたします。

第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」は9月4日からの会期前実施競技を皮切りに、10月1日に北上市の北上総合運動公園陸上競技場で総合開会式が行われました。入場行進では、スタンドから団長の広瀬知事と田中県議会議長が見守る中、教育長の工藤副団長を先頭に教育委員の皆様を含む本県代表団が整然と、そして堂々とした行進をしました。教育委員の皆様方には、選手団への激励もしていただき、誠にありがとうございました。同日から、チーム大分の戦いが始まり、本日10月11日14時から閉会式を迎えているところです。

それでは、資料2ページの「競技成績」をご覧ください。ここには、日毎の競技得点を記載しています。最終日の本日は陸上競技4種目が実施されておりますが、本県選手の出場はないため、競技得点は386点、これに参加点400点を加え、天皇杯得点は786点となります。

続いて、3ページ「大分県代表団優勝一覧」をご覧ください。まず、団体競技では、ボート競技少年女子が2年連続優勝を果たしました。また、個人競技では、ウエイトリフティング競技で2名、自転車競技で1名が優勝いたしました。

続いて、4ページから5ページ「入賞一覧」をご覧ください。入賞数は17競技71種目です。団体の上位入賞が減り、獲得得点は減少したものの、入賞数では昨年の68種目を3種目上回っております。

続いて、6ページから20ページは、全競技の成績一覧でございます。こちらは、後ほどご覧いただきたいと思っております。

それでは、1ページの10月10日終了時の「都道府県総合成績」を

ご覧ください。上位は開催県と大都市圏、それに国体を間近に控えている県や国体開催直後の県が占めております。今回は、開催県の岩手が目標を「8位以内」と設定し、例年開催県が獲得する点数が分散された結果、10位台に必要な点数も1030点を越えております。正式な最終成績につきましては、現在行われています閉会式終了後に大会本部から発表されますが、本県独自の集計では、今回は非常に厳しい戦いを強いられ、38位という平成14年の高知国体以来の30位台という結果となる見込みです。

本県選手団は最後まで粘り強く戦ってくれましたが、目標である10位台奪還に程遠い30位台となり、非常に残念でなりません。今後、検証等を行い、来年の愛媛国体に向けて一層精進を重ねてまいりたいと思います。委員の皆様には、引き続きのご支援をお願い申し上げまして、岩手国体の成績の報告とさせていただきます。

(工藤教育長)

ただ今説明のありました報告につきまして、ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(松田委員)

10位台奪還を目標として、選手はよく頑張ったと感じています。一つ意見として、監督等の指導者の見直しを図る必要があるのではないのでしょうか。国体は選抜チームが多く、優秀な選手たちが集まっている中で、その選手たちの能力を引き出せているのか、いろいろな角度から検証して環境整備に努めていただきたいと思います。

(高橋委員)

国体ご苦労様でした。選手のみなさんは本当によく頑張っていたと思います。選手強化は小さい頃からの育成が重要ですので、学校との連携やスポーツ少年団、中学校、高校と繋げていく道筋を作り、しっかりと選手の育成、強化に取り組んでほしいと思います。

(岩崎委員)

応援に伺いましたが、みなさん本当によく頑張っておられたと思います。勝負ですから、結果は仕方ありません。選手のみなさんに労いの言葉をかけてほしいと思います。

## 【協 議】

津久見高等学校海洋科学学校の本校化に伴う校名候補について

(工藤教育長)

それでは、協議の「津久見高等学校海洋科学学校の本校化に伴う校名候補について」姫野高校教育課長から説明いたします。

(姫野高校教育課長、木戸津久見高等学校長)

説明概要

- ・校名の公募結果について
- ・校名候補3案とその推薦理由について
- ・準備委員会での協議内容について

(工藤教育長)

ご質問・ご意見のある方はお願いします。

(工藤教育長)

ございませんでしょうか。

それでは、公募の結果や準備委員会での議論を踏まえて、次回の教育委員会会議に議案として校名候補案を提出したいと思います。

(工藤教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行います、その前に、公開でその他、何かございますか。

では、先に非公開と決定しました議事を行いますので、関係課室長のみ在室とし、その他の課室長及び傍聴人は退出してください。

(関係課以外及び傍聴人退出)

## 【議案】

第1号議案 大分県教育功労者表彰について

(工藤教育長)

それでは、第1号議案「大分県教育功労者表彰について」提案しますので、能見教育改革・企画課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ただ今、説明のありました議案について審議を行います。ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、第1号議案の承認についてお諮りいたします。第1号議案について承認される委員は挙手をお願いします。

(採 決)

(工藤教育長)

第1号議案については、提案どおり承認します。

## 【協 議】

大分県教育実践者表彰について

(工藤教育長)

それでは、協議の「大分県教育実践者表彰について」能見教育改革・企画課長から説明いたします。

(説 明)

(工藤教育長)

ご質問・ご意見のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、今回の協議の結果を踏まえて、次回の教育委員会会議に議案を提出したいと思っております。

平成29年度大分県公立学校教職員定期人事異動方針等について

(工藤教育長)

次に、協議の「平成29年度大分県公立学校教職員定期人事異動方針等について」藤本教育人事課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ご質問・ご意見のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、今回の協議の結果を踏まえて、対応してまいります。

管理職、主幹教諭及び指導教諭選考について

(工藤教育長)

次に、協議の「管理職、主幹教諭及び指導教諭選考について」藤本教育人事課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ご質問・ご意見のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、今回の協議の結果を踏まえて、進めてまいります。

(工藤教育長)

それでは、最後にその他、何かございませんか。

ないようですので、これで平成28年度第14回教育委員会会議を閉会します。

お疲れ様でした。

# 平成28年度第14回大分県教育委員会会議次第

日時 平成28年10月11日(火)

14:45～16:25

場所 教育委員室

## 1 開 会

## 2 署名委員の指名

## 3 議 題

### (1) 議 案

第1号議案 大分県教育功労者表彰について

### (2) 報 告

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について

第71回国民体育大会の成績について

### (3) 協 議

大分県教育実践者表彰について

平成29年度大分県公立学校教職員定期人事異動方針等について

管理職、主幹教諭及び指導教諭選考について

津久見高等学校海洋科学学校の本校化に伴う校名候補について

### (4) その他

## 4 閉 会

# 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について

義務教育課

## 1 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の概要

### (1) 実施状況

- 調査期日 平成28年4月19日(火)
- 実施教科 国語A(知識) 国語B(活用) 算数・数学A(知識) 算数・数学B(活用)
- 実施児童・生徒数及び学校数

	小学校		中学校	
	児童数	学校数	生徒数	学校数
大分県	9,173人	244校	9,441人	120校
全国	1,034,957人	19,522校	1,038,129人	9,906校

※震災による後日実施

- 【小学校】 357人 22校 (竹田市12校・九重町6校・由布市4校)
- 【中学校】 286人 8校 (竹田市6校・九重町1校・由布市1校)

### (2) 学力調査結果の概要

#### ① 小学校(第6学年)の平均正答率 \*後日実施は含まない

教科・区分	国語A(知識)	国語B(活用)	算数A(知識)	算数B(活用)
大分県	73	58	78	47
全国	73	58	78	47

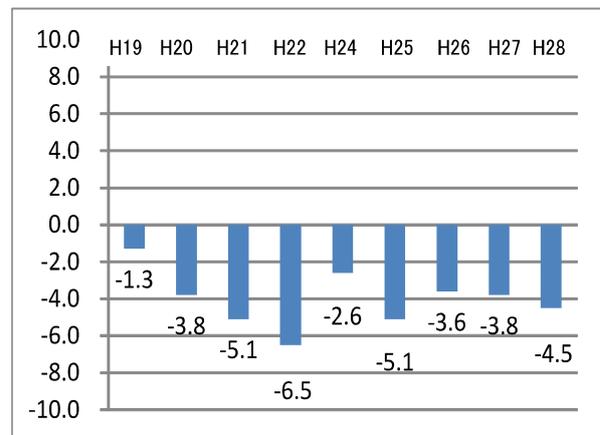
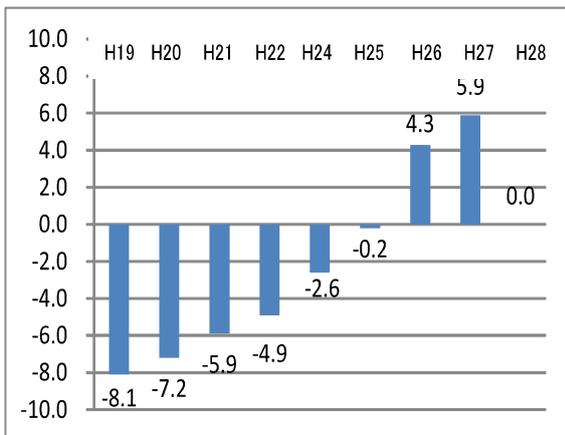
#### ② 中学校(第3学年)の平均正答率 \*後日実施は含まない

教科・区分	国語A(知識)	国語B(活用)	数学A(知識)	数学B(活用)
大分県	75	66	61	42
全国	76	67	62	44

#### ③ 学力の経年変化(大分県と全国の平均正答率の差)

【小学校第6学年合計】

【中学校第3学年合計】



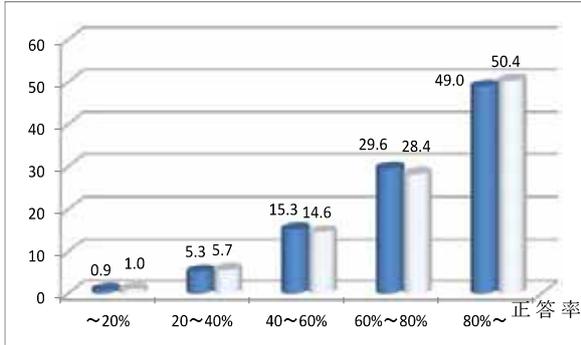
※ H23は震災のため調査未実施・H22、H24は抽出調査

④ 児童・生徒の正答率分布状況

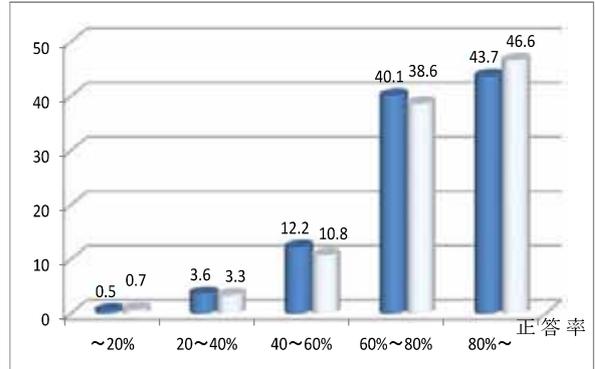
※円柱の濃い塗りつぶし「大分県（公立）」(%)

薄い塗りつぶし「全国（公立）」(%)

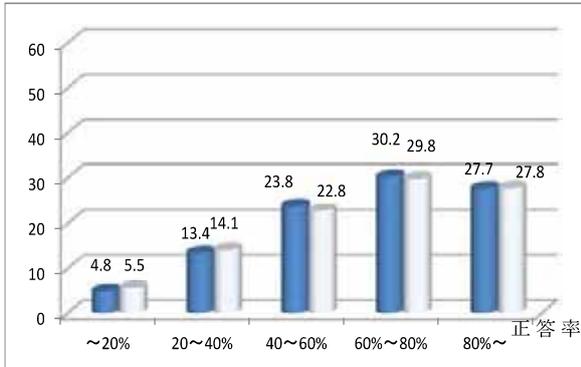
【小学校国語A】



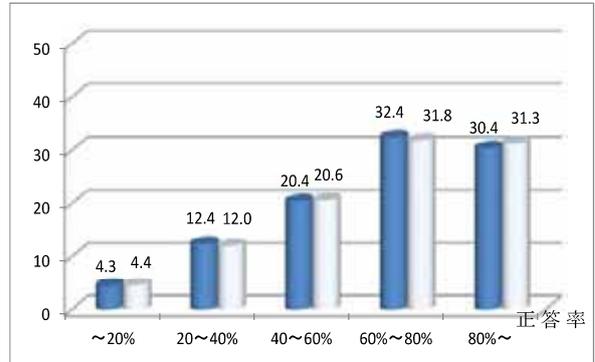
【中学校国語A】



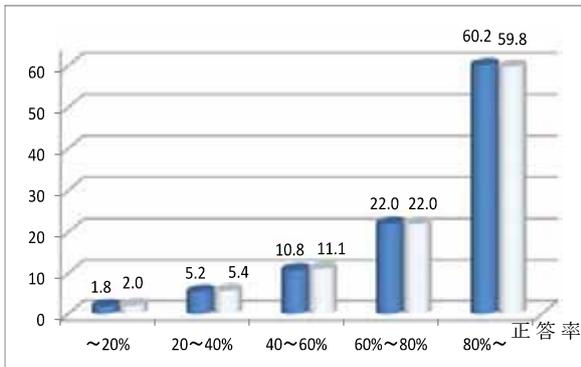
【小学校国語B】



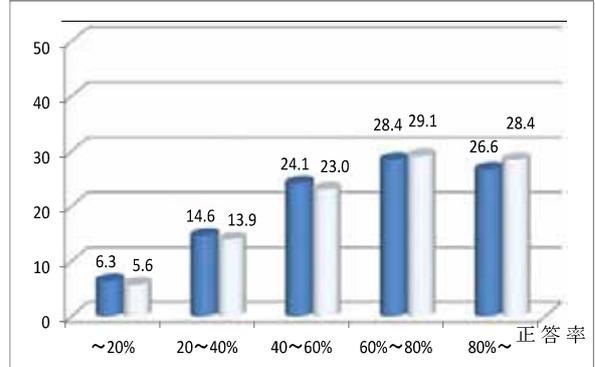
【中学校国語B】



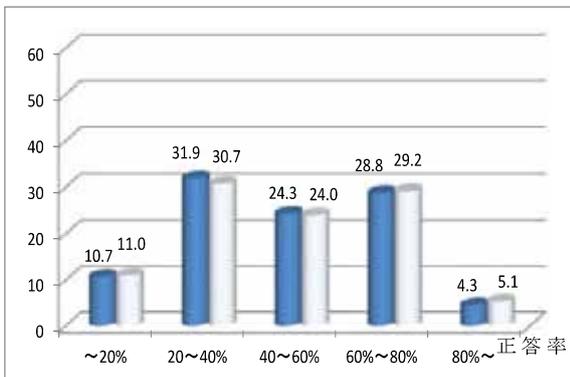
【小学校算数A】



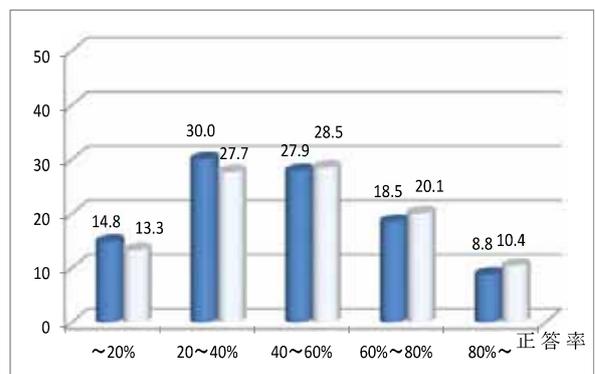
【中学校数学A】



【小学校算数B】



【中学校数学B】



## (3) 学校質問紙・児童生徒質問紙の結果

## ① 「新大分スタンダード」に関連する事項の回答状況

※数値は「当てはまる」「よく行った」等、最も肯定的な回答の数値

着色は全国平均を超えた項目

○は昨年度よりも5ポイント以上改善されたもの・△は昨年度の数値よりも下がっているもの

## 【小学校】

項目	学校質問紙		児童質問紙	
	大分県	全国	大分県	全国
① 授業のはじめに目標(めあて)を示す活動を取り入れた	△77.5	70.9	△55.5	56.9
② 授業の最後に学習内容を振り返る活動を取り入れた	△62.3	50.1	△39.9	39.9
③ ノートに学習の目標とまとめを書くようにした	73.0	65.2	△71.4	67.4
④ 児童は課題を理解して授業に取り組んでいる	25.8	21.1	—	—
⑤ 問題解決的な展開の授業を行った	△18.4	20.2	△27.6	29.4
⑥ 先生は分かるまで教えてくれる	—	—	50.6	47.9
⑦ 授業の中で分からないことがあってもそのままにしておく	—	—	5.7	4.9

## 【中学校】

項目	学校質問紙		生徒質問紙	
	大分県	全国	大分県	全国
① 授業のはじめに目標(めあて)を示す活動を取り入れた	○77.5	60.8	58.3	47.6
② 授業の最後に学習内容を振り返る活動を取り入れた	○52.5	40.1	25.5	23.3
③ ノートに学習の目標とまとめを書くようにした	○59.2	39.4	59.4	43.8
④ 生徒は課題を理解して授業に取り組んでいる	17.5	16.1	—	—
⑤ 問題解決的な展開の授業を行った	○17.5	15.8	22.9	22.3
⑥ 先生は分かるまで教えてくれる	—	—	31.0	28.2
⑦ 授業の中で分からないことがあってもそのままにしておく	—	—	▲10.5	7.3

## ② 家庭学習指導の状況

- 学校質問紙では、小・中学校とも宿題を出すことや出した宿題の評価・指導等をよく行っている。
- 児童生徒質問紙では、「普段の日に授業以外で1時間以上勉強する児童」及び「普段の日に2時間以上勉強する生徒」の割合は、全国平均よりも多い。
- ただし、家庭学習の内容は、宿題が大部分を占め、予習・復習に充てる時間は少ない。

## ③ 「学びに向かう学校」づくりの状況

- 小学校は、児童と先生との関係は概ねよいが、学級づくりに課題が見られる。
- 中学校は、多くの生徒が学校生活を肯定的に捉えているが、学級で話し合ってきたり、折り返しをつけて意見をまとめたりする活動は十分ではない。
- 「授業の中で分からないことがあってもそのままにしておく」生徒が、全国平均より3.2ポイント高く、10人に1人は学びに向かう力に課題を抱えている。

## 2 課題と今後の取組

### (1) 課題

- ①「新大分スタンダード」に基づく組織的な授業改善による授業の質の向上
- ②家庭学習指導や補充指導の見直しとより一層の充実
- ③学びに向かう力が十分でない児童生徒、低学力層の児童生徒へのきめ細かい指導・支援
- ④生徒指導の三機能を生かした学級経営や特別活動による「学びに向かう学習集団」づくり

### (2) 今後の取組

◆全ての学校が行うこと (平成29年1月に取組状況調査実施予定)

各学校が8月に作成した「学力向上プラン」を次の視点で調整する。

#### ①組織的な授業改善により「新大分スタンダード」に基づく授業の質の向上を図る

- 各学校の授業改善5点セットの見直し。「質の向上」のターゲットを絞り込む。

\*「主体的な学びを促す『めあて』『課題』『まとめ』『振り返り例』」(H28.9)の活用

#### ②家庭学習指導・補充指導の見直し

- 「家庭学習の手引き」等の内容や活用方法が実態に合っているか再確認・再検討する。
- 学校全体で、特に低学力の児童生徒にとって学びがいのある、力の付く補充指導になっているか、指導方法や指導内容、指導体制を見直す。

#### ③「中学校学力向上対策3つの提言」の実行(中学校)

- 校長がリーダーシップをとり、主幹教諭・教務主任が中心となって、今年度の校内体制でできる教科指導力向上の仕組みを工夫する。
- 主幹教諭・教務主任が中心となって、実際に生徒による授業評価を授業改善に生かす取組を行う。
- 教員が目指す授業像を生徒集会で語ったり、生徒会による学習環境整備の取組を進めたりするなど、具体的に行動を起こし、生徒の「学びに向かう学習集団」づくりの意欲を高める。

\*県教育委員会HP上で取組みの好事例を発信

\*第2回教科指導力向上協議会(各地区で開催)におけるきめ細かい指導・支援

◆数学の平均正答率が4年間一度も全国平均を超えていない学校(28校)への指導

- ・教育事務所の指導主事による訪問指導を各校2回以上行う。
- ・1回目は授業参観や面談を通して、授業の問題点を明らかにする。  
2回目は、問題点が解決されたか、確認をする。
- ・対象校の数学科教員全員を対象とする。

10月10日終了時点

## 第71回国民体育大会 成績

冬季大会：岩手県 1月27日～1月31日

(スケート競技:ショートトラック・フィギュア、アイスホッケー競技)  
2月20日～2月23日(スキー競技)

本大会：岩手県 9月4日～9月11日

(会期前実施 水泳競技)

10月1日～10月11日

## 1. 大分県の総合成績 ( )内は昨年成績

天皇杯順位・得点	38位(25位)	786.0点(930.5点)
----------	----------	----------------

## 2. 都道府県総合成績

順位	県名	総合得点	順位	県名	総合得点
1位	東京	2519.5	25位	群馬	934.0
2位	岩手	1923.0	26位	山形	925.0
3位	埼玉	1882.0	27位	三重	913.0
4位	愛知	1764.5	28位	長崎	911.5
5位	千葉	1669.0	29位	山口	904.5
6位	大阪	1635.0	30位	栃木	902.5
7位	愛媛	1531.0	31位	熊本	893.5
8位	神奈川	1517.0	32位	鹿児島	891.0
9位	北海道	1402.0	33位	滋賀	888.0
10位	岐阜	1350.5	34位	奈良	869.0
11位	兵庫	1293.0	35位	福島	843.5
12位	京都	1289.0	36位	石川	838.0
13位	福岡	1279.0	37位	秋田	817.5
14位	広島	1192.5	38位	大分	786.0
15位	岡山	1145.0	39位	宮崎	768.5
16位	静岡	1087.5	40位	香川	759.5
17位	福井	1052.5	41位	鳥取	753.5
18位	新潟	1048.0	42位	青森	752.5
19位	長野	1030.5	43位	佐賀	739.5
20位	和歌山	1008.5	44位	沖縄	702.0
21位	茨城	981.5	45位	島根	632.0
21位	富山	981.5	46位	徳島	540.5
23位	山梨	953.5	47位	高知	455.5
24位	宮城	946.0			

## 3. 九州各県総合成績比較 ( )内は昨年成績

順位	県名	九州ブロック大会		男女総合順位			
		代表権獲得数		得点		全国順位	
1位	福岡	66	(68)	1279.0	(1519.5)	13位	(8)
2位	長崎	53	(67)	911.5	(1070.5)	28位	(17)
3位	熊本	48	(61)	893.5	(1038.5)	31位	(18)
4位	鹿児島	46	(42)	891.0	(799.5)	32位	(37)
5位	大分	57	(52)	786.0	(930.5)	38位	(25)
6位	宮崎	40	(27)	768.5	(707.5)	39位	(42)
7位	佐賀	34	(29)	739.5	(687.5)	43位	(43)
8位	沖縄	28	(21)	702.0	(633.0)	44位	(45)

# 第 7 1 回国民体育大会



## 競 技 成 績

〈 会期前実施競技合計 〉	15.0 点
〈 10月1日(第1日目) 〉	5.0 点
〈 10月2日(第2日目) 〉	28.0 点
〈 10月3日(第3日目) 〉	32.0 点
〈 10月4日(第4日目) 〉	55.0 点
〈 10月5日(第5日目) 〉	31.0 点
〈 10月6日(第6日目) 〉	34.0 点
〈 10月7日(第7日目) 〉	7.0 点
〈 10月8日(第8日目) 〉	43.5 点
〈 10月9日(第9日目) 〉	116.5 点
〈 10月10日(第10日目) 〉	19.0 点
〈 10月11日(第11日目) 〉	0.0 点

競技得点計	386.0 点
参加点	400.0 点
天皇杯得点	786.0 点

公益財団法人大分県体育協会

## 第71回国民体育大会 希望郷いわて国体 大分県代表団 優勝一覧

【種目優勝】3競技4種目(5競技5種目)

団体 1競技1種目(3競技3種目)

ボート競技	<p style="text-align: center;"><b>少年女子 舵手つきクォドルプル</b>  <b>大分県選抜</b>  <b>2年連続優勝</b></p> <p>選手          大門千紗(日田林工高校)          村岡美晴(日田三隈高校)          小林希衣・椋本明日香・宇野聡恵(日田高校)</p>	競技得点40点
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------

個人 2競技3種目(2競技2種目)

ウェイトリフティング競技	<p style="text-align: center;"><b>成年男子 94kg級スナッチ</b>  <b>決勝記録 154kg</b>          (大学日本新記録)</p> <p>赤松 哲郎(法政大学)</p>	競技得点 8点
ウェイトリフティング競技	<p style="text-align: center;"><b>成年男子 +105kg級クリーン&amp;ジャーク</b>  <b>決勝記録 213kg</b>          (ジュニア日本新記録)</p> <p>野中 雅浩(法政大学)</p>	競技得点 8点
自転車競技	<p style="text-align: center;"><b>成年男子 1kmタイムトライアル</b>  <b>決勝記録 1分04秒131</b></p> <p>一丸 尚伍(社会福祉法人太陽の家)</p>	競技得点 8点

## 第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」大分県選手団 入賞一覧

17競技71種目(昨年度:21競技68種目) 獲得競技得点 386.0点(昨年度530.5点)

	競技名	種別	種目	名前・所属	順位	得点
1	ボート	少年女子	舵手つきオドルブル	大分県選抜[大門千紗(日田林工高)・村岡美晴(日田三隈高)・小林希衣・椛本明日香・宇野聡恵(日田高)]	1位	40点
2	ウエイトリフティング	成年男子	94kg級スナッチ	赤松哲郎(法政大)	1位	8点
3	ウエイトリフティング	成年男子	+105kg級クリーン&ジャーク	野中雅浩(法政大)	1位	8点
4	自転車	成年男子	1kmタイムトライアル	一丸尚伍(太陽の家)	1位	8点
5	自転車	成年男子	団体(4kmチーム・パーシュート)	大分県選抜[一丸(太陽の家)・高橋優(中央大)阿部(鹿体大)・高橋綜(法政大)]	2位	21点
6	自転車	成年男子	ケイリン	黒枝咲哉(鹿屋体育大)	2位	7点
7	水泳(競泳)	成年男子	100m平泳ぎ	渡辺一平(早稲田大)	2位	7点
8	ウエイトリフティング	成年男子	94kg級クリーン&ジャーク	赤松哲郎(法政大)	2位	7点
9	ライフル射撃	成年男子	10mS40M(エアライフル立射40発)	八川綾佑(関西大)	2位	7点
10	ライフル射撃	成年男子	AP60M(エアピストル60発)	工藤湧士(同志社大)	2位	7点
11	空手道	成年女子	形	大野ひかる(大分市消防局)	2位	7点
12	カヌー	成年男子	スプリントC-1(200m)	森田考博(大正大)	2位	7点
13	ライフル射撃	成年男子	10mP60M(エアライフル伏射60発)	八川綾佑(関西大)	3位	6点
14	レスリング	少年男子	フリースタイル 120kg級	武藤翔吾(日本文理大学附属高)	3位タイ	5.5点
15	レスリング	少年男子	グレコローマン 66kg級	西 海静(日本文理大学附属高)	3位タイ	5.5点
16	レスリング	少年男子	グレコローマン 96kg級	渡邊大智(日本文理大学附属高)	3位タイ	5.5点
17	剣道	少年女子	団体	大分県選抜[山路日奈・久原未来(三重総合高)・岩本響々(大分豊府高)・中野友夏(日田高)・梅本有貴(大分鶴崎高)]	4位	25点
18	フェンシング	少年男子	フルーレ	大分県選抜[上野・石井(別府翔青高)奥武(大分豊府高)]	4位	15点
19	陸上	少年男子共通	800m	加藤健吾(楊志館高)	4位	5点
20	陸上	少年男子A	400mハードル	杉山猛示(楊志館高)	4位	5点
21	陸上	少年女子共通	1500m	工藤杏華(大分西高)	4位	5点
22	自転車	女子	スクラッチ	江藤里佳子(鹿屋体育大)	4位	5点
23	ウエイトリフティング	成年男子	+105kg級スナッチ	野中雅浩(法政大)	4位	5点
24	ウエイトリフティング	少年男子	62kg級スナッチ	後藤大雅(大分工業高)	4位	5点
25	セーリング	少年女子	レーザージャリアル級	上園田明真海(別府翔青高)	4位	5点
26	ボート	成年男子	ダブルスカル	大分県選抜[中原友朗・高瀬稜真(日本大)]	5位	12点
27	水泳(競泳)	成年男子	200m個人メドレー	渡辺一平(早稲田大)	5位	4点
28	ウエイトリフティング	少年男子	77kg級スナッチ	安東大輝(大分工業高)	5位	4点
29	ウエイトリフティング	少年男子	+105kg級スナッチ	熊埜御堂源(宇佐高)	5位	4点
30	ライフル射撃	少年男子	BRS60JM(ビームライフル立射60発)	竹中明成(由布高)	5位	4点
31	自転車	少年男子	スプリント	甲斐俊祐(別府商業高)	5位	4点
32	自転車	成年男子	個人ロードレース	黒枝咲哉(鹿屋体育大)	5位	4点
33	レスリング	成年男子	フリースタイル 97kg級	坂本憲蔵(陸上自衛隊別府駐屯地)	5位タイ	2.5点
34	空手道	成年女子	組手	有田優希(宮崎産業経営大)	5位タイ	2.5点
35	レスリング	成年男子	グレコローマン 75kg級	亀井竜昇(自衛隊体育学校)	5位タイ	2.5点

	競技名	種別	種目	名前・所属	順位	得点
36	ボート	少年女子	ダブルスカル	大分県選抜[鈴木優佳・古賀深李衣(日田三隈高)]	6位	9点
37	テニス	少年男子	団体	大分県選抜[田口・横尾(大分舞鶴高)]	6位	9点
38	ウエイトリフティング	成年男子	56kg級スナッチ	砂山昂大(中央大)	6位	3点
39	ウエイトリフティング	成年男子	85kg級スナッチ	児玉友稀(日本体育大)	6位	3点
40	ウエイトリフティング	少年男子	62kg級クリーン&ジャーク	後藤大雅(大分工業高)	6位	3点
41	ライフル射撃	成年男子	50mK20M(エアライフル膝射20発)	磯部直樹(大分市役所)	6位	3点
42	自転車	少年男子	1kmタイムトライアル	田村駿太(別府翔青高)	6位	3点
43	自転車	成年男子	スクラッチ	阿部将大(鹿屋体育大)	6位	3点
44	自転車	成年男子	ポイントレース	高橋優斗(中央大)	6位	3点
45	ボート	少年男子	ダブルスカル	大分県選抜[栗山知也・佐藤雄大(日田三隈高)]	7位	6点
46	陸上	成年女子	棒高跳	乙津侑加(九州共立大)	7位	2点
47	陸上	成年女子	三段跳	佐藤由貴(臼杵市陸上競技協会)	7位	2点
48	ボート	成年男子	シングルスカル	林 仁哉(日田三隈高校(教))	7位	2点
49	フェンシング	成年男子	フルーレ	大分県選抜[持田(津久見高(教))・大石(法大)・鶴田(朝日大)]	7位	6点
50	フェンシング	成年男子	サーブル	大分県選抜[持田(津久見高(教))・大石(法大)・鶴田(朝日大)]	7位	6点
51	セーリング	少年男子	420級	大分県選抜[岩下・緒方(別府青山高)]	7位	6点
52	水泳(飛び込み)	少年男子	飛板飛び込み	江藤真透(別府山の手中)	7位	2点
53	陸上	少年女子共通	棒高跳	皆見志歩(大分西高)	7位	2点
54	自転車	少年男子	ポイントレース	長松大祐(別府商業高)	7位	2点
55	ウエイトリフティング	成年男子	56kg級クリーン&ジャーク	砂山昂大(中央大)	7位	2点
56	ライフル射撃	少年女子	BRS40JW(ピ-ムライフル立射40発)	三重野呉春(由布高)	7位	2点
57	ライフル射撃	少年男子	BRS30JM(ピ-ムライフル立射30発)	竹中明成(由布高)	7位	2点
58	馬術	成年女子	自由演技馬場馬術	波津久華奈(九州看護福祉大)	7位	2点
59	軟式野球	成年男子	団体	オール大分[臼杵市役所・大分銀行・大分信連・津久見市役所]	8位	8点
60	なぎなた	少年女子	演技	大分県選抜 大野・羽田(福徳学院高)	8位	3点
61	フェンシング	少年女子	フルーレ	大分県選抜[上野(別府山の手中)小田(別府商業高)矢幡(藤蔭高)]	8位	3点
62	セーリング	成年男子	470級	大分県選抜[高山・疋田(Rev's YAMAHA Sailing Team)]	8位	3点
63	ゴルフ	成年男子	団体	大分県選抜[佐藤(専修大)・葛城(大阪学院大)・坂本(東海大九州)]	8位	3点
64	水泳(飛び込み)	少年女子	高飛び込み	漆間陽奈乃(別府翔青高)	8位	1点
65	水泳(飛び込み)	少年女子	飛板飛び込み	漆間陽奈乃(別府翔青高)	8位	1点
66	ウエイトリフティング	少年男子	77kg級クリーン&ジャーク	安東大輝(大分工業高)	8位	1点
67	ウエイトリフティング	少年男子	+105kg級クリーン&ジャーク	熊埜御堂源(宇佐高)	8位	1点
68	ライフル射撃	成年男子	CP60M(センターファイアピストル60発)	高野優一(大分県警)	8位	1点
69	セーリング	成年男子	国体ウィンドサーフィン級	黒石勇次(北杵築郵便局)	8位	1点
70	カヌー	少年男子	スプリントC-1(500m)	新貝達哉(大分豊府高)	8位	1点
71	カヌー	成年女子	WW・K-1スプリント	佐竹 恵(大分医学技術専門学校)	8位	1点

## 第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」大分県代表団 成績一覧

陸上競技 競技得点 21.0点(36.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	100m	竹島 大喜 大分大学	予選 5組 10 秒 62 組 3 位			敗退
			準決勝 1組 10 秒 59 組 6 位			
	400m	松清 和希 福岡大学	予選 2組 48 秒 16 組 5 位			敗退
	110mH	西 恭平 東海大学	予選 3組 14 秒 62 組 5 位			敗退
円盤投	首藤 大輝 日本大学	決勝 48 m 58	14位			
成年女子	100m	足立 紗矢香 青山学院大学	予選 5組 12 秒 33 組 6 位			敗退
	800m	仲道 彩音 大分西高等学校	予選 1組 2 分 12 秒 96 組 5 位			敗退
	棒高跳	乙津 侑加 九州共立大学	決勝 3 m 70	7位	2点	
	三段跳	佐藤 由貴 臼杵市陸上競技協会	決勝 12 m 40	7位	2点	
	ハンマー投	山本 匠子 鹿屋体育大学	決勝 53 m 09	13位		
	やり投	川述 優 TOP	決勝 46 m 42	14位		
少年男子 A	400m	加藤 健吾 楊志館高等学校	予選 4組 50 秒 04 組 8 位			敗退
	400mH	杉山 孟示 大分雄城台高等学校	予選 3組 52 秒 46 組 3 位	4位	5点	
			決勝 52 秒 87			
	ハンマー投	首藤 圭祐 大分雄城台高等学校	決勝 53 m 95	13位		
やり投	山路 謙成 大分豊府高等学校	決勝 60 m 21	15位			
少年男子 B	100m	山崎 匠 佐伯鶴城高等学校	予選 3組 11 秒 42 組 6 位			敗退
	3000m	遠入 剛 中津市立豊陽中学校	予選 1組 9 分 18 秒 79 組 18 位			敗退
	走幅跳	小畑 葵 佐伯市立鶴谷中学校	決勝 6 m 52	22位		
	砲丸投	麻生 裕紀 由布市立狭間中学校	決勝 14 m 22	16位		
少年男子共通	800m	加藤 健吾 楊志館高等学校	予選 1組 1 分 55 秒 40 組 1 位	4位	5点	
			準決勝 2組 1 分 55 秒 17 組 4 位			
			決勝 1 分 52 秒 90			
110mH	杉山 孟示 大分雄城台高等学校	予選 2組 14 秒 40 組 4 位			敗退	
三段跳	三浦 崇太郎 大分舞鶴高等学校	決勝 14 m 58	9位			
少年女子 A	100m	兒玉 芽生 大分雄城台高等学校	予選 4組 11 秒 80 組 2 位			敗退
			準決勝 3組 12 秒 12 組 4 位			
	400m	兒玉 芽生 大分雄城台高等学校	予選 1組 秒 組 位			棄権
	3000m	宮城 亜支亜 大分東明高等学校	決勝 9 分 50 秒 61	19位		
走幅跳	宮地 海希 佐伯鶴城高等学校	決勝 5 m 41	19位			
少年女子 B	100m	広瀬 菜月 大分舞鶴高等学校	予選 4組 12 秒 85 組 8 位			敗退
	800m	宮川 結衣 大分西高等学校	予選 1組 2 分 17 秒 39 組 5 位			敗退
	砲丸投	中井 歩優 別府清部学園高等学校	決勝 10 m 07	18位		
少年女子共通	1500m	工藤 杏華 大分西高等学校	予選 2組 4 分 27 秒 17 組 4 位	4位	5点	
			決勝 4 分 23 秒 51			
	棒高跳	皆見 志歩 大分西高等学校	決勝 3 m 50	7位	2点	
三段跳	金子 史絵奈 大分西高等学校	決勝 11 m 92	12位			
成年少年男子共通	4×100mR	大分県選抜 杉山・竹島 松清・山崎	予選 4組 41 秒 97 組 7 位			敗退
成年少年女子共通	4×100mR	大分県選抜 佐藤・足立 大平・広瀬	予選 4組 47 秒 22 組 4 位			敗退
			準決勝 47 秒 37 組 8 位			

&lt;水泳(競泳)&gt; 競技得点 11.0点(9.0点)

種別	種目	選手名・団体名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	200m個人メドレー	渡辺 一平 早稲田大学	予選 1組 2 分 01 秒 87 組 2 位	5位	4点	同種目 2年連続入賞
			予選全体順位 6 位			
			決勝 2 分 00 秒 71			
100m平泳ぎ	渡辺 一平 早稲田大学	予選 3組 1 分 00 秒 86 組 1 位	2位	7点	同種目初入賞	
		予選全体順位 1 位				
		決勝 1 分 00 秒 28 組 2 位				

## &lt;水泳(競泳)&gt; 競技得点 11.0点(9.0点)

種別	種目	選手名・団体名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年女子	100m自由形	大西 綾香 筑波大学	予選3組 57秒78組 6位 予選全体順位 15位			予選敗退
	100mバタフライ	清田 栞那 神奈川大学	予選1組 1分01秒33組 5位 予選全体順位 14位			予選敗退
少年男子A	200m平泳ぎ	浅井 拓実 大分雄城台高等学校	予選4組 2分17秒02組 5位 予選全体順位 13位			予選敗退
	400m個人メドレー	伊東 裕貴 別府青山高等学校	予選1組 4分33秒64組 5位 予選全体順位 14位			予選敗退
	400mメドレーリレー	大分県選抜 多田映仁(佐伯鶴城高等学校) 浅井拓実・松尾真理・小野翔真 (大分雄城台高等学校)	予選3組 3分52秒87組 6位 予選全体順位 16位			予選敗退
少年男子B	50m自由形	田中 大寛 別府市立鶴見台中学校	予選3組 24秒41組 4位 予選全体順位 11位			予選敗退
	100m自由形	菅野 遼 大分市立明野中学校	予選3組 52秒97組 3位 予選全体順位 9位			予選敗退
	400m自由形	田中 大寛 別府市立鶴見台中学校	予選3組 4分12秒62組 6位 予選全体順位 16位			予選敗退
	200m個人メドレー	菅野 遼 大分市立明野中学校	予選2組 2分11秒25組 6位 予選全体順位 19位			予選敗退
	400mフリーリレー	大分県選抜 田中大寛(別府市立鶴見台中学校) 菅野遼(大分市立明野中学校) 山中大和(中津市立豊陽中学校) 坂田涼人(日田市立東部中学校)	予選3組 3分38秒27組 7位 予選全体順位 17位			予選敗退

## &lt;水泳(オープンウォータースイミング)&gt;

種別・種目	選手名・所属	成績・記録	順位	得点	備考
男子(5km競技)	川野 誠悟 大分上野丘高等学校	59分56秒7	26位	-	
女子(5km競技)	佐之瀬 香花 日田高等学校	DNF(途中棄権)	-	-	

## &lt;水泳(飛込)&gt; 競技得点 4.0点(0.0点)

種別	種目	選手名・所属	成績・記録	順位	得点	備考
少年男子	飛板飛込	江藤 眞透 別府市立鶴見台中学校	290.30点	7位	2点	飛込少年男子の入賞は、大分国体以来(8年ぶり)
	高飛込		棄権			
少年女子	高飛込	漆間 陽波乃 別府翔青高等学校	249.75点	8位	1点	飛込少年女子の入賞は、県勢初。
	飛板飛込		225.35点	8位	1点	

## &lt;水泳(水球)&gt; 競技得点 0.0点(10.0点)

種別	団体名・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
少年男子	大分商業高等学校 監督:北崎匡 選手 ・藤本隆也・川本凜・久米楓也・多田竜也 ・岩崎大河・幸野岬・若杉直樹・益永鴻 ・仲間勇登・工藤拓朗・秦龍之介	1回戦 大分10 - 11山形 (1P 1 - 1) (2P 2 - 4) (3P 4 - 2) (4P 3 - 4)			敗退

## サッカー 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 監督兼選手 ・鴨川奨((株)LINES) 選手 ・姫野昂志・杉本恵太 以上2名((株)LINES) ・清水大輔・中村真人 ・鏑田有馬・村田勉 ・森永玲央・河野諒祐 ・福島新太・利根瑠偉 ・木島悠 以上9名(ソテックスジャパン(株)) ・北里仁((有)ケルケア) ・原一生(豊洋精工(株)) ・日野竜一((株)鶴進HMG) ・児玉怜音(日本文理大)	1回戦  大分 0 - 0 宮城○ ( 3 PK 4 )  ( 前半 0 - 0 ) ( 後半 0 - 0 ) ( 延長 )  ( 前半 0 - 0 ) ( 後半 0 - 0 )			敗退
女子	団体	大分県選抜 監督 ・林和志(柳ヶ浦高(教)) 選手 ・伊藤穂香・水流あやか・古里葵 ・佐々木愛純・丸山ちさと・竹山萌 ・上野紗良・吉富帆乃樺 以上8名(柳ヶ浦高) ・姫野加奈子(内電保育所) ・恒益奉実(新潟医療福祉大) ・松本芽依((株)住化分析センター) ・唐下眞沙妃(大分東明高) ・近藤七海(ヤマト運輸(株)) ・清末千尋(大分岡病院) ・熊谷志保(社会福祉法人聖マリア寮)	1回戦  大分 0 - 2 広島○  ( 前半 0 - 2 ) ( 後半 0 - 0 )			敗退

## テニス 競技得点 9.0点(9.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 S1:村上 彰啓 (法政大学) S2:佐藤 祥次 (早稲田大学)	1回戦 ○大分 2 - 0 福島 ( S1 8 - 5 ) ( S2 8 - 2 ) 2回戦 大分 0 - 2 長野○ ( S1 0 - 8 ) ( S2 3 - 8 )			敗退
成年女子	団体	大分県選抜 S1:円本 彩也香 (鹿児島銀行) S2:伊藤 有希 (駒澤大学)	1回戦 大分 0 - 2 富山○ ( S1 3 - 8 ) ( S2 5 - 8 )			敗退
少年男子	団体	大分県選抜 (大分舞鶴高等学校) S1:田口 涼太郎 (大分舞鶴高) S2:横尾 淳司 (大分舞鶴高)	2回戦 ○大分 2 - 0 熊本 ( S1 8 - 6 ) ( S2 8 - 2 ) 3回戦 ○大分 2 - 1 長崎 ( S1 1 - 8 ) ( S2 8 - 3 ) ( D1 8 - 5 ) 準々決勝 大分 1 - 2 滋賀○ ( S1 2 - 8 ) ( S2 9 - 7 ) ( D1 4 - 8 ) 順位決定戦 ○大分 2 - 1 岡山 ( S1 8 - 3 ) ( S2 6 - 8 ) ( D1 8 - 6 ) 5・6位決定戦 大分 1 - 2 神奈川○ ( S1 2 - 8 ) ( S2 8 - 2 ) ( D1 8 - 9 )	6位	9点	

## テニス 競技得点 9.0点(9.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
少年女子	団体	大分県選抜 S1:武藤 やよい (福德学院高) S2:野田 帆乃佳 (大分舞鶴高)	1回戦 ○大分 2 - 1 岐阜 $\left( \begin{array}{l} S1 \quad 2 - 8 \\ S2 \quad 8 - 5 \\ D1 \quad 8 - 4 \end{array} \right)$			敗退
			2回戦 大分 0 - 2 兵庫○ $\left( \begin{array}{l} S1 \quad 5 - 8 \\ S2 \quad 4 - 8 \end{array} \right)$			

## ボート 競技得点 69.0点(77.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	シングルスカル	林 仁哉 日田三隈高等学校(教)	予選 D組 3分37秒19 組2位	7位	2点	
			準決勝 D組 3分37秒19 組2位			
			決勝 3分43秒06			
成年男子	ダブルスカル	大分県選抜 中原 友朗(日本大学) 高瀬 稜真(日本大学)	予選 C組 3分14秒71 組1位	5位	12点	
			準決勝 C組 3分17秒22 組1位			
			決勝 3分16秒28			
	舵手つき フォア	大分県選抜 佐藤剛生・河津蒼摩(日本大) 佐藤達也(日田玖珠広域消防組合) 奥谷英寿・梅木遼太郎(明治大)	予選 C組 3分19秒58 組5位			敗退
成年女子	シングルスカル	佐藤 愛実 富山国際大学	予選 B組 4分18秒06 組5位			敗退
少年男子	シングルスカル	畠山 和也 津久見高等学校 海洋科学学校	予選 B組 3分44秒51 組4位			敗退
			準決勝 B組 3分56秒08 組4位			
	ダブルスカル	大分県選抜 栗山 知也 (日田三隈高等学校) 佐藤 雄大 (日田三隈高等学校)	予選 B組 3分26秒34 組3位	7位	6点	
準決勝 C組 3分22秒70 組1位						
	決勝 3分25秒88					
少年女子	シングルスカル	竹内 愛梨 日田三隈高等学校	予選 B組 4分20秒13 組5位			敗退
	ダブルスカル	大分県選抜 鈴木 優佳 (日田三隈高等学校) 古賀 深李衣 (日田三隈高等学校)	予選 B組 3分47秒62 組4位	6位	9点	
			準決勝 B組 3分51秒45 組4位			
	決勝 3分46秒97					
舵手つき クォドルブル	大分県選抜 小林 希衣(日田高校) 大門 千紗(日田林工高校) 村岡 美晴(日田三隈高校) 棕本明日香(日田高校) 宇野 聡恵(日田高校)	予選 C組 3分28秒97 組1位	1位	40点		
準決勝 A組 3分37秒44 組1位						
	決勝 3分30秒22					

## バレーボール 競技得点 0.0点(30.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 (大分三好ヴァイセアドラー) 監督 ・小川貴史 選手 ・細川優樹・田中拳章 ・藤田裕城・高山伸悟 ・細井規貴・辻口泰地 ・米田亘希・石垣公也 ・藤岡諒馬・浜崎勇矢 ・辻口智也・帖佐力弥	1回戦 大分 2 - 3 東京 ○  ( 1セツ 25 - 23 2セツ 23 - 25 3セツ 25 - 22 4セツ 17 - 25 5セツ 14 - 16 )			敗退
少年女子	団体	大分県選抜 (東九州龍谷高等学校) 監督 ・相原昇 選手 ・吉岡美晴・山城愛心 ・比金有紀・中川美袖 ・西村弥菜美・田口絢佳 ・平山詩嫣・鏡原叶悠 ・田浦優歌・長友望美 ・河村玲・園田風音	2回戦 大分 0 - 2 山口 ○  ( 1セツ 14 - 25 2セツ 17 - 25 )			敗退

## 新体操 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名・所属等	成績・記録	順位	得点	備考
少年女子	団体	大分県選抜 (別府鶴見丘高等学校) 監督 ・平田みほ 選手 ・日名子 蓮 (フープ) ・荒金 成美 (ボール) ・多田 桃香 (クラブ) ・穴見 由香 (リボン) ・藤澤 芽生	個人 フープ 13.200 点 ボール 12.500 点 クラブ 11.500 点 リボン 10.750 点 平均 11.9875 点 13 位 団体 14.450 点 総合得点(個人得点の1/4+団体得点) 26.4375 点	15位		

## バスケットボール 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 富所武司(エース保険センター) 梅宮 学(県バスケットボール協会) 森永卓磨((株)大塚商会) 大賀啓史(超合金兄弟(株)) 竹本崇一郎(だいかく病院) 高井大志(大分舞鶴高校(教)) 三浦友裕((株)オーイーシー) 小手川大志((株)戸高鋳業社) 山本文弥((株)デンケン) 廣瀬 聡(大分支援学校(教)) 佐藤亮太(S・D・K) 井場田卓(トヨタ部品福岡共販大分支社)	1回戦 大分 56 - 99 長野  ( 1Q 10 - 27 2Q 14 - 24 3Q 12 - 27 4Q 20 - 21 )			敗退

## レスリング 競技得点 21.5点(7.5点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	フリー (125kg)	亀井 謙吾 フンドーキン醤油(株)	1回戦 大分 6 - 2 角原(兵庫) 判定 2回戦 大分 - 山本(静岡) テクニカルフォール			敗退
	フリー (97kg)	坂本 憲蔵 陸上自衛隊別府駐屯地	1回戦 大分 7 - 0 吉川(茨城) 判定	5位タイ	2.5点	
			2回戦 大分 7 - 6 橋本(福井) 判定			
			準々決勝 大分 0 - 4 山本(北海道) 判定			
フリー (86kg)	太田 充洋 津久見高等学校(教)	1回戦 大分 - 山中(愛知) テクニカルフォール			敗退	

## レスリング 競技得点 21.5点(7.5点)

種別	種目	団体	選手名	成績	記録	順位	得点	備考
成年男子	グレコローマン (75kg)	亀井 竜昇	自衛隊体育学校	1回戦	大分 2 - 0 倉野 (神奈川) 判定	5位タイ	2.5点	
				準々決勝	大分 0 - 8 清水 (滋賀) テクニカルフォール			
	グレコローマン (66kg)	市原 元紀	日本文理大学	2回戦	大分 1 - 10 澤田 (静岡) テクニカルフォール			敗退
	グレコローマン (59kg)	山際 樹	日本文理大学	2回戦	大分 1 - 9 北岡 (滋賀) テクニカルフォール			敗退
女子	フリー (53kg)	谷川 智巳	日本文理大学附属高等学校	2回戦	大分 - 片桐 (岡山) フォール			敗退
少年男子	フリー (120kg)	武藤 翔吾	日本文理大学附属高等学校	1回戦	大分 - 檜山 (和歌山) フォール	3位タイ	5.5点	
				準々決勝	大分 8 - 4 井上 (愛媛) 判定			
				準決勝	大分 2 - 5 柳 (鹿児島) 判定			
	フリー (55kg)	日高 諒	日本文理大学附属高等学校	1回戦	大分 - 荒木 (熊本) フォール			敗退
	フリー (50kg)	鈴木 翔也	日本文理大学附属高等学校	2回戦	大分 4 - 10 日高 (宮崎) 判定			敗退
	グレコローマン (60kg)	橋本 琉雅	日本文理大学附属高等学校	1回戦	大分 - 春日 (長野) フォール			敗退
	グレコローマン (66kg)	西 海静	日本文理大学附属高等学校	2回戦	大分 - 坂本 (富山) フォール	3位タイ	5.5点	
				準々決勝	大分 6 - 1 鏡 (鹿児島) 判定			
				準決勝	大分 - 中村 (岐阜) フォール			
	グレコローマン (74kg)	大濱 裕騎	日本文理大学附属高等学校	1回戦	大分 3 - 8 荒川 (山口) 判定			敗退
グレコローマン (96kg)	渡邊 大智	日本文理大学附属高等学校	2回戦	大分 4 - 0 渡辺 (三重) 判定	3位タイ	5.5点		
			準々決勝	大分 9 - 6 谷内 (青森) 判定				
			準決勝	大分 3 - 6 三浦 (東京) 判定				

## セーリング 競技得点 15.0点(37.0点)

種別	種目	団体	選手名	成績	記録	順位	得点	備考
成年男子	470級	高山 大智	Rev's YAMAHA Sailing Team / 日本大学	最終成績 (第1~第6レース)	44点	8位	3点	
		疋田 大晟	Rev's YAMAHA Sailing Team					
	レーザー級	河野 義樹	大分市役所	最終成績 (第1~第6レース)	54点	10位		
	団体ウィンドサーフィン級	黒石 勇次	北杵築郵便局	最終成績 (第1~第6レース)	37点	8位	1点	
成年女子	セーリングスピリッツ級	後藤 沙季	(株)古城	最終成績 (第1~第5レース)	33点	9位		
		赤嶺 華歩	法政大学					
	レーザーラジアル級	平原 みちる	中央大学	最終成績 (第1~第5レース)	39点	12位		
	団体ウィンドサーフィン級	山口 しぶき	大分大学	最終成績 (第1~第6レース)	91点	19位		
少年男子	420級	岩下 メナード	別府青山高等学校	最終成績 (第1~第6レース)	46点	7位	6点	
		緒方 晃太郎	別府青山高等学校					
	レーザーラジアル級	宇和 千尋	津久見高等学校海洋科学校	最終成績 (第1~第6レース)	133点	30位		
少年女子	420級	白石 美結	別府青山高等学校	最終成績 (第1~第5レース)	44点	11位		
		ラミス イオナ アラナ	別府翔青高等学校					
	レーザーラジアル級	上園田 明真海	別府翔青高等学校	最終成績 (第1~第5レース)	21点	4位	5点	

## ウエイトリフティング 競技得点 54.0点(30.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	56kg級	砂山 昂大 中央大学	スナッチ 96 kg	6位	3点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 115 kg	7位	2点	
			トータル 211 kg	6位		
	85kg級	児玉 友稀 日本体育大学	スナッチ 135 kg	6位	3点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 150 kg	13位		
			トータル 285 kg	9位		
	94kg級	赤松 哲郎 法政大学	スナッチ 154 kg 154kgはスナッチ大学新記録	1位	8点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 181 kg	2位	7点	
			トータル 335 kg	1位		
	+105kg級	野中 雅浩 法政大学	スナッチ 162 kg	4位	5点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 213 kg 213kgは、ジュニア日本新記録	1位	8点	
			トータル 375 kg	1位		
少年男子	62kg級	後藤 大雅 大分工業高等学校	スナッチ 100 kg	4位	5点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 120 kg	6位	3点	
			トータル 220 kg	5位		
	77kg級	安東 大輝 大分工業高等学校	スナッチ 102 kg	5位	4点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 123 kg	8位	1点	
			トータル 225 kg	7位		
	+105kg級	熊埜御堂 源 宇佐高等学校	スナッチ 112 kg	5位	4点	トータルは、得点対象外
			クリーン&ジャーク 132 kg	8位	1点	
			トータル 244 kg	6位		

## ハンドボール 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 監督: 秦浩典(大日本住友製薬(株)) 選手: 三宮尚悟・中尾俊介(福岡大) 恩塚賢宜(関西大)・前田圭祐(立教大) 佐藤友哉・光吉琢磨・三浦和将・ 利光克仁・花宮 匠(日本体育大) 山本晃大(法政大)・井上直紀(同志社大) 長野祥太(九州福山通運(株))	1回戦  大分 33 - 45 宮城 ○  (前半 15 - 18)  (後半 18 - 27)			敗退
少年女子	団体	大分県選抜 監督: 梶原 健(大分鶴崎高校(教)) 選手: 大分高校 岡嶋千尋・田島夕衣里・百田若菜 井川由唯・宮崎真帆・佐藤 愛 佐野友美・竹ノ下ひかる 大分鶴崎高校 八坂英里奈・石川美羽・羽田天音 吉田菜々花	1回戦  大分 25 - 28 茨城 ○  (前半 13 - 14)  (後半 10 - 9)  (延長)  (前半 0 - 2)  (後半 2 - 3)			敗退

## 自転車 競技得点 60.0点(46.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
男子	チーム・スプリント	大分県選抜 黒枝咲哉(鹿屋体育大学) 長松大祐・甲斐俊祐(別府商業高等学校) 田仲駿太(別府翔青高等学校)	予選 1分14秒906 10位	10位		敗退
	4km団体追抜	大分県選抜 一丸尚伍(社会福祉法人太陽の家) 阿部将大(鹿屋体育大学) 高橋優斗(中央大学) 高橋綜一郎(法政大学)	予選 4分24秒253 2位 決勝 4分36秒197	2位	21点	
成年男子	スプリント	高橋 綜一郎 法政大学	予選 11秒227 18位			
	ケイリン	黒枝 咲哉 鹿屋体育大学	1回戦 7組 12秒000 組1位	2位	7点	
			2回戦 3組 組2位			
			準決勝 1組 組2位			
決勝 2位						

## 自転車 競技得点 60.0点(46.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	1kmタイム・トライアル	一丸 尚伍 社会福祉法人太陽の家	決勝 1分4秒131 (大会新)	1位	8点	
	スクラッチ	阿部 将大 鹿屋体育大学	予選 2組 5位	6位	3点	
			決勝 6位			
	ポイントレース	高橋 優斗 中央大学	予選 1組 8点 5位	6位	3点	
			決勝 11点 6位			
個人ロードレース(130.8km)	黒枝 咲哉 鹿屋体育大学	決勝 3時間17分24秒05	5位	4点		
		高橋 優斗 中央大学	決勝 DNF(途中棄権)			
少年男子	スプリント	甲斐 俊祐 別府商業高等学校	予選 10秒903 6位	5位	4点	
			1/8決勝 11秒250 1位			
			1/4決勝 2位			
			5~8位決定戦 11秒453 5位			
	1kmタイム・トライアル	田仲 駿太 別府翔青高等学校	決勝 1分7秒914	6位	3点	
	スクラッチ	中山 駿 日出総合高等学校	予選 2組 13位			敗退
	ポイントレース	長松 大祐 別府商業高等学校	予選 2組 4点 10位	7位	2点	
決勝 9点 7位						
個人ロードレース(130.8km)	長松 大祐 別府商業高等学校	決勝 2時間48分47秒01	53位			
		中山 駿 日出総合高等学校	決勝 DNF(途中棄権)			
女子	チーム・スプリント	大分県選抜 江藤 里佳子(鹿屋体育大学) 林 美穂(大分市役所)	予選 51秒164 12位	12位		
	ケイリン	林 美穂 大分市役所	1回戦 4組 タイム計測なし 組 5位			敗退
			敗者復活戦 3組 タイム計測なし 組 4位			
スクラッチ	江藤 里佳子 鹿屋体育大学	予選 2組 2位 決勝 4位	4位	5点		

## ソフトテニス 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年女子	団体	大分県選抜 監督:酒井通義(三重総合高(教)) 選手 ・川野莉穂菜(松山東雲女子大) ・戸高有加利(大阪体育大) ・橋本明日香(福岡大) ・真島史歩(福岡大) ・児玉真樹(松山東雲女子大)	1回戦 大分 0 - 3 兵庫○ ( D1 0 - 4 S 1 - 4 D2 0 - 4 )			敗退
少年男子	団体	大分県選抜 (大分商業高等学校) 監督:平原英和 (大分商業高(教)) 選手 ・松久大地・山本太志 ・江藤拓海・松山源吾 ・垣迫 誉	1回戦 大分 1 - 2 島根 ( D1 3 - 4 S 4 - 2 D2 2 - 4 )			敗退

## 卓球 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 監督:林哲也 (新日鐵住金(株)大分製鐵所) 選手 ・江藤慧 (新日鐵住金(株)大分製鐵所) ・高橋拓己(中央大) ・近藤龍斗(國學院大)	1回戦 ○大分 3 - 0 奈良			敗退
			2回戦 ○大分 3 - 1 三重			
			3回戦 大分 1 - 3 茨城○			
少年女子	団体	大分県選抜 監督:松本香織 (明豊中学・高校(教)) 選手 ・韓璐(別府溝部学園高) ・小島叶愛(明豊高) ・關谷真由(明豊高)	1次リーグ(Eグループ) ○大分 3 - 1 島根 大分 1 - 3 東京○ ○大分 3 - 0 山形			敗退
			1次リーグ(Eグループ) 成績 2勝1敗グループ2位			

## 軟式野球 競技得点 8.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜(オール大分) 監督兼選手 ・廣田弘幸(臼杵市役所) 選手 ・廣瀬龍一・神田朋紀 ・新名健太郎・吉良真彦 ・油布祥雄・城孝幸 ・足田帆希・加藤圭輔 以上8名(臼杵市役所) ・羽木陽輔・須川陽介 ・中村和臣 以上3名((株)大分銀行) ・溝部健太郎・玉井雄大 (大分県信用農業協同組合連合会) ・渡辺信治(津久見市役所)	1回戦 ○大分2x - 1 島根 (延長12回サヨナラ)	8位	8点	
			2回戦 ○大分4 - 2 香川			
			準々決勝 大分2 - 6 愛知○			
			5・6位決定1回戦 大分0 - 1 群馬○			
			7・8位決定戦 大分2 - 7 岩手○			

## 相撲 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 監督:木下裕司 (佐伯豊南高(教)) 選手 ・佐藤友昭(佐伯市役所) ・橋本幸一(九州情報大) ・中村直樹 (宇佐市立北部中(教))	予選第1回戦 大分1 - 2 佐賀○			敗退
			予選第2回戦 大分1 - 2 千葉○			
			予選第3回戦 大分1 - 2 神奈川○			
少年男子	団体	大分県選抜 監督:恒賀正則 (中津東高(教)) 選手 ・斎藤善英(中津東高) ・梅木竜治郎(日田林工高) ・岩元優樹(日田林工高) ・角 歴輝(中津東高) ・田中虎太郎(日田林工高)	予選第1回戦 大分2 - 3 青森○			敗退
			予選第2回戦 ○大分4 - 1 長崎			
			予選第3回戦 大分0 - 5 埼玉○			
			予選第3回戦最少得点による3回戦2試合目 ○大分3 - 2 岩手			
			予選成績 2勝9点			
	個人	梅木 竜治郎 日田林工高校	決勝トーナメント戦1回戦 ○大分(つきたおし) 宮澤(福岡) 決勝トーナメント戦2回戦 大分(つきたおし) 一佛(岐阜)○			個人戦は得点対象外

## 馬術 競技得点 2.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年女子	ダービー	波津久 華奈 九州看護福祉大学	記録 57.850	7位	2点	
	自由演技馬場馬術	波津久 華奈 九州看護福祉大学	失権			
少年	馬場馬術	神田 裕太郎 大分高等学校	得点率 51.815	13位		
	二段階障害飛越	多田 未来歩 三重総合高等学校	失権			
	自由演技馬場馬術	神田 裕太郎 大分高等学校	得点率 58.475	9位		

## フェンシング 競技得点 30.0点(18.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	フルール	大分県選抜 監督兼選手 ・持田彰久(津久見高(教)) 選手 ・鶴田浩一郎(朝日大) ・大石利樹(法政大)	1回戦(第9プール) 3勝0敗 1位 ○大分2 - 1 石川 ○大分2 - 1 愛知 ○大分2 - 1 群馬	7位	6点	
			2回戦(第8プール) 1勝1敗 1位タイ ○大分2 - 1 熊本 大分1 - 2 岩手○			
			3回戦 大分2 - 1 大阪			
			準々決勝 大分1 - 2 宮城			
			5位~8位決定戦1回戦 大分1 - 2 三重			
			7位・8位決定戦 大分2 - 1 福島			

フェンシング 競技得点 30.0点(18.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	サーブル	大分県選抜 監督兼選手 ・持田彰久(津久見高(教)) 選手 ・鶴田浩一郎(朝日大) ・大石利樹(法政大)	1回戦(第11プール) 3勝0敗 1位 ○大分3-0石川 ○大分2-1島根 ○大分2-1栃木	7位	6点	
			2回戦(第プール) 1勝1敗 2位 ○大分3-0山梨 大分1-2岐阜○			
			3回戦 ○大分2-1福井			
			準々決勝 大分0-2東京○			
			5-8位決定予備戦 大分1-2福島○			
			7位・8位決定戦 ○大分2-0静岡			
成年女子	フルーレ	大分県選抜 監督兼選手 ・大石菜菜(山九(株)) 選手 ・岡田光子((株)林屋商店) ・佐藤麻衣子(大分豊府高(教))	1回戦(第6プール) 0勝2敗 3位 大分1-2秋田○ 大分1-2福井○			敗退
	エペ		1回戦(第1プール) 0勝2敗 3位 大分1-2宮城 大分1-2埼玉			敗退
少年男子	フルーレ	大分県選抜 監督 ・日名子聖也 (別府翔青高(教)) 選手 ・上野優斗(別府翔青高) ・奥武大輔(大分豊府高) ・石井魁(別府翔青高)	1回戦(第6プール) 2勝0敗 1位 ○大分3-0宮城 ○大分2-1和歌山 2回戦(第4プール) 2勝0敗 1位 ○大分2-1山口 ○大分3-0北海道 準々決勝 ○大分2-0埼玉 準決勝 大分0-2東京○ 3位・4位決定戦 大分1-2和歌山○	4位	15点	
少年女子	フルーレ	大分県選抜 監督 ・中村修 (大分豊府高(教)) 選手 ・上野優佳 (別府市立山的手中) ・小田みはる(別府商業高) ・矢幡侑菜(藤蔭高)	1回戦(第5プール) 2勝0敗 1位 ○大分2-1山口 ○大分3-0長野 2回戦(第3プール) 2勝0敗 1位 ○大分2-1佐賀 ○大分2-1岩手 準々決勝 大分1-2愛媛○ 5位・6位決定1回戦 大分0-2群馬○ 7位・8位決定戦 大分1-2埼玉○	8位	3点	

## 柔道 競技得点 12.5点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 監督 ・板井慎吾(大分県警察) 選手 ・安東隆至(大分刑務所) ・飯倉 仁(大分県警機動隊) ・後藤忠将(大分県警機動隊) ・赤迫健太 (新日鐵住金(株)広畑製鐵所) ・金山天地(明治大)	1回戦 大分 5 - 0 徳島			敗退
			2回戦 大分 3 - 2 三重			
			3回戦 大分 0 - 2 神奈川			

## バドミントン 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
少年女子	団体	大分県選抜 監督 ・升巴勇希(大分西高(教)) 選手 ・福田海璃(大分西高) ・清家菜央(別府鶴見丘高) ・室屋みゆき(別府鶴見丘高)	1回戦 大分 0 - 2 大阪〇 (単 0 - 1) (複 0 - 1)			敗退

## ライフル射撃 競技得点 32.0点(39.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考	
成年男子	50m3×40M	近藤 桂司 日本文理大学	予選 得点 1114 点 16 位			敗退	
	10mS60M	八川 綾佑 関西大学	予選 得点 620.4 点 2 位	2位	7点		
			ファイナル 得点 206.5 点				
	10mP60M	八川 綾佑 関西大学	得点 628.5 点	3位	6点		
	CP60M	高野 優一 大分県警察	1日目(精密30発)得点 290 点	7 位	8位	1点	
			2日目(速射30発)得点 281 点 (精密+速射)合計得点 571 点				
		ファイナル 得点 195.1 点					
		合計得点 766.1 点					
CP30M (精密射撃)	高野 優一 大分県警察	得点 276 点		30位			
50mP60M	礒部 直樹 大分市役所	予選 得点 601.1 点 19 位				敗退	
50mK20M	礒部 直樹 大分市役所	得点 183 点		6位	3点		
10mAP60M	工藤 湧士 同志社大学	予選 得点 561 点 6 位	2位	7点			
		ファイナル 得点 194 点					
成年女子	10mS40W	高野 こえだ 中央大学	予選 得点 406.0 点 12 位			敗退	
	10mP40W	高野 こえだ 中央大学	得点 413.6 点	17位			
	50mP60W	森 瑞希 大分県ライフル射撃協会	得点 603.9 点	13位			
	50m3×20W	森 瑞希 大分県ライフル射撃協会	予選 得点 542 点 9 位			敗退	
	10mAP40W	財津 美加 大分県警察	予選 得点 360 点 9 位			敗退	
少年男子	BP40JM	丸山 大輔 東九州龍谷高等学校	予選 得点 348.0 点 10 位			敗退	
	10mS60JM	高野 和也 由布高等学校	予選 得点 603.1 点 11 位			敗退	
	BRS60JM	竹中 明成 由布高等学校	予選 得点 620.6 点 8 位	5位	4点		
			ファイナル 得点 144.2 点				
BRS30JM	竹中 明成 由布高等学校	得点 309.4 点		7位	2点		
少年女子	BP40JW	高椋 円香 由布高等学校	予選 得点 340 点 11 位			敗退	
	10mS40JW	工藤 真帆 由布高等学校	予選 得点 397.3 点 21 位			敗退	
	BRS20JW	三重野 呉春 由布高等学校	得点 206.4 点	14位			
	BRS40JW	三重野 呉春 由布高等学校	予選 得点 416.9 点 6 位	7位	2点		
ファイナル 得点 103.0 点							

## 剣道 競技得点 60.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 監督兼選手 ・大将:笠谷浩一(大分県警察) 選手 ・先鋒:阿部剣征(別府大(教)) ・次鋒:竹下洋平(大分県警察) ・中堅:山部祐輝(大分刑務所) ・副将:堤幸司(大分県警察)	1回戦 大分 2 - 3 山形			敗退
成年女子	団体	大分県選抜 監督兼選手 ・大将:岩本泉(大分支援学校(教)) 選手 ・先鋒:小松悠香(別府大) ・中堅:植山智恵美(大分県警察)	1回戦 大分 1 - 2 北海道			敗退
少年女子	団体	大分県選抜 監督:泉英明 (三重総合高(教)) 選手 ・先鋒:山路日奈(三重総合高) ・次鋒:若本寧々(大分豊府高) ・中堅:久原未来(三重総合高) ・副将:中野友夏(日田高) ・大将:樽本有貴(大分鶴崎高)	1回戦 大分 4 - 1 岐阜	4位	25点	
			2回戦 大分 3 - 1 茨城			
			準決勝 大分 2 - 3 岩手			
			3位決定戦 大分 2 - 3 熊本			

## 山岳 競技得点 0.0点(24.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	ボルダリング	大分県選抜 監督:清水哲(大分キヤノン(株)) 選手:島田蒼也(山口大) 阿南卓平((株)クイミングジムびなぐる2)	予選 11位	11位		敗退
	リード	大分県選抜 監督:清水哲(大分キヤノン(株)) 選手:島田蒼也(山口大) 阿南卓平((株)クイミングジムびなぐる3)	予選 23位	23位		敗退

## カヌー 競技得点 9.0点(25.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	C-1 (500m)	森田 考博 大正大学	予選1組 転覆により失格			敗退
	C-1 (200m)	森田 考博 大正大学	予選2組 44秒593 組1位 決勝 43秒781	2位	7点	
	WW・K-1 (1500m)	成瀬 武志 (有)柳井プラント	1500m決勝 4分28秒18	9位		
	WW・K-1 (スプリント)	成瀬 武志 (有)柳井プラント	決勝 3分5秒7	9位		
	SLR・K-1 15ゲート	小野 隆充 虎建	決勝(1本目) 記録 115.98 決勝(2本目) 記録 106.45	21位		
	SLR・K-1 25ゲート	小野 隆充 虎建	決勝 記録 141.17	20位		
成年女子	WW・K-1 (1500m)	佐竹 恵 大分医歯技術専門学校	1500m決勝 5分17秒17	10位		
	WW・K-1 (スプリント)	佐竹 恵 大分医歯技術専門学校	決勝 4秒9 3秒5	8位	1点	
少年男子	C-1 (500m)	新貝 達哉 大分豊府高等学校	予選3組 2分27秒368 組2位 準決勝 2分05秒328 組3位 決勝 2分11秒111 8位	8位	1点	
	C-1 (200m)	新貝 達哉 大分豊府高等学校	予選3組 56秒765 組9位			敗退
	K-1 (500m)	小田原 涼 高田高等学校	予選3組 2分11秒335 組1位 準決勝 1分57秒079 組4位			敗退
	K-1 (200m)	小田原 涼 高田高等学校	予選3組 47秒893 組4位 準決勝 43秒657 組4位			敗退
少年女子	K-2 (500m)	大分県選抜 甲斐妃香(大分舞鶴高等学校) 綿貴由希(大分舞鶴高等学校)	予選2組 2分30秒295 組6位 準決勝 転覆により失格 組位			敗退
	K-2 (200m)	大分県選抜 甲斐妃香(大分舞鶴高等学校) 綿貴由希(大分舞鶴高等学校)	予選2組 56秒288 組5位 準決勝 53秒500 4位			敗退

## アーチェリー 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	大分県選抜 天野 良太 九州乳業(株) 大野 佑貴 由布市役所 桑野 陸 長崎国際大学	予選ラウンド 天野 599 点 (個人順位 35 位) 大野 611 点 (個人順位 27 位) 桑野 609 点 (個人順位 31 位) 合計 1819 点 予選団体順位 10 位	10位		敗退
成年女子	団体	大分県選抜 佐藤 真奈美 (株)テレビ大分 加藤 綾乃 (株)ミキハウス 元吉 沙貴 産業医科大学	予選ラウンド 佐藤 580 点 (個人順位 29 位) 加藤 635 点 (個人順位 3 位) 元吉 562 点 (個人順位 37 位) 合計 1777 点 予選団体順位 9 位	9位		敗退
少年男子	団体	大分県選抜 秋好 星来 別府満学部園高等学校 堀 友洋 大分東明高等学校 浦田 竜馬 大分東明高等学校	予選ラウンド 秋好 595 点 (個人順位 28 位) 堀 592 点 (個人順位 33 位) 浦田 578 点 (個人順位 46 位) 合計 1765 点 予選団体順位 13 位 決勝ラウンド1回戦 大分 0 - 6 滋賀			敗退
少年女子	団体	大分県選抜 筒井 菜月 大分東明高等学校 小池 美朝 大分高等学校 後藤 海音 大分東明高等学校	予選ラウンド 筒井 507 点 (個人順位 56 位) 小池 583 点 (個人順位 11 位) 後藤 454 点 (個人順位 68 位) 合計 1544 点 予選団体順位 18 位	18位		敗退

## 空手道 競技得点 9.5点(8.5点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	組手 (重量級)	白石 智哉 長崎国際大学	2回戦 大分 2 - 2 岡本(奈良) (判定 1 - 4)			敗退
成年男子	組手 (中量級)	藤澤 貴樹 京都産業大学	1回戦 大分 0 - 0 須田(鳥取) (判定 0 - 5)			敗退
	組手 (軽量級)	大嶋 健太 関西学院大学	2回戦 大分 0 - 0 乙部(福井) (判定 0 - 5)			敗退
成年女子	組手	有田 優希 宮崎産業経営大学	1回戦 大分 2 - 0 相上(埼玉)	5位タイ	2.5点	
			2回戦 大分 1 - 0 岩佐(鳥取)			
			3回戦 大分 4 - 0 石田(東京)			
			準々決勝 大分 1 - 5 東海(京都)			
成年男子	形 (個人戦)	宮崎 健太 日鉄住金物産(株)	1回戦 大分 0 - 5 相馬(青森)			敗退
成年女子	形 (個人戦)	大野 ひかる 大分市消防局	2回戦 大分 5 - 0 渡辺(新潟)	2位	7点	
			3回戦 大分 5 - 0 川向(岩手)			
			準決勝 大分 5 - 0 古川(山梨)			
			決勝 大分 2 - 3 清水(大阪)			
少年男子	組手	安達 諒祐 柳ヶ浦高等学校	2回戦 大分 0 - 6 立花(兵庫)			敗退
少年女子	組手	那賀 晴香 大分南高等学校	1回戦 大分 0 - 3 吉村(岐阜)			敗退
全種別	組手 (団体戦)	大分県選抜 監督:高橋 誠(大分南高校(教)) 選手:安達諒祐(柳ヶ浦高校) 有田優希(宮崎産業経営大学) 藤澤貴樹(京都産業大学) 白石智也(長崎国際大学) 大嶋健太(関西学院大学)	2回戦 大分 0 - 3 長崎			敗退

## クレー射撃 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考																																			
成年	スキート	大分県選抜 三重野 浩光   野津コルト 長野 剛   剛成建装 長岡 隆秀   (有)ひばり産業	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1R</th> <th>2R</th> <th>3R</th> <th>4R</th> <th>合計</th> <th>個人順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三重野</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>79</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>長野</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>84</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>長岡</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>75</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td colspan="5">チーム合計</td> <td>238</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1R	2R	3R	4R	合計	個人順位	三重野	22	18	20	19	79	53	長野	19	19	22	24	84	20	長岡	18	22	15	20	75	70	チーム合計					238		15位		
		1R	2R	3R	4R	合計	個人順位																																		
三重野	22	18	20	19	79	53																																			
長野	19	19	22	24	84	20																																			
長岡	18	22	15	20	75	70																																			
チーム合計					238																																				
	トラップ	大分県 穴井 美香   大分県クレー射撃協会 福本 忠隆   福栄グループ 宮元 克也   (株)やまもと	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1R</th> <th>2R</th> <th>3R</th> <th>4R</th> <th>合計</th> <th>個人順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穴井</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>59</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>福本</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>61</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>宮元</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>17</td> <td>16</td> <td>63</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td colspan="5">チーム合計</td> <td>183</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1R	2R	3R	4R	合計	個人順位	穴井	16	14	14	15	59	124	福本	12	18	17	14	61	117	宮元	18	12	17	16	63	112	チーム合計					183		43位		
	1R	2R	3R	4R	合計	個人順位																																			
穴井	16	14	14	15	59	124																																			
福本	12	18	17	14	61	117																																			
宮元	18	12	17	16	63	112																																			
チーム合計					183																																				

## なぎなた 競技得点 3.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年女子	演技	大分県選抜 中洲夏海(日出町役場) 首藤愛実(別府大学)	1回戦 ○大分5-0愛知 2回戦 大分2-3福岡○			
	試合	大分県選抜 中洲夏海(日出町役場) 首藤愛実(別府大学) 矢野真弓((株)大分銀行)	2回戦 大分3-0愛媛○ 3回戦 大分1-2和歌山○			
少年女子	演技	大分県選抜 大野 涼香(福德学院高校) 羽田 詩乃(福德学院高校)	1回戦 ○大分3-2大阪 2回戦 ○大分3-2富山 3回戦 ○大分4-1岐阜 準々決勝 大分0-5福岡○ 順位決定予備戦 大分1-4奈良○ 7位決定戦 大分1-4香川○	8位	3点	
	試合	大分県選抜 大野 涼香(福德学院高校) 羽田 詩乃(福德学院高校) 三浦 日香梨(福德学院高校)	1回戦 ○大分3-0岡山 2回戦 大分0-3島根○			

## ボウリング 競技得点 0.0点(9.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	個人	大秋 稜 <small>NPO法人「もあ・かけはし」通所工務・TEM</small>	予選 前半 508点	58位		
			予選 後半 655点			
		予選合計 1163点	58位			
		進 貴行 (株)ティ・オー・エス	予選 前半 573点	29位		
	予選 後半 650点					
	予選合計 1223点	29位				
安藤 覚 大分県庁	予選 前半 599点	85位				
	予選 後半 517点					
予選合計 1116点	85位					
緒方 正 大分商業高等学校(教)	予選 前半 598点	45位				
	予選 後半 597点					
予選合計 1195点	45位					
団体 (2人チーム)	大分県A 安藤・緒方	予選 前半 1100点	45位			
		予選 後半 1098点				
予選合計 2198点	45位					
大分県B 大秋・進	予選 前半 1129点	46位				
	予選 後半 1069点					
予選合計 2198点	46位					

## ボウリング 競技得点 0.0点(9.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
	団体 (4人チーム)	大分県選抜 大秋 稜 (NPO法人「もあ・かけはし」通所工房-TEM) 進 貴行((株)ティ・オー・エス) 安藤 覚(大分県庁) 緒方 正 (大分商業高等学校(教))	予選(3G) 大秋 604点 進 543点 安藤 548点 緒方 669点 合計 2364点 予選順位 1位	13位		
少年男子	個人	石川 龍生 中津東高等学校	予選 前半 517点 予選 後半 606点 予選合計 1123点	22位		敗退
		前田 祐輔 大分高等学校	予選 前半 503点 予選 後半 534点 予選合計 1037点	41位		敗退
	団体 (2人チーム)	大分県 石川・前田	予選 前半 1059点 予選 後半 1088点 予選合計 2147点 21位	21位		敗退

## ゴルフ 競技得点 3.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	団体	佐藤 瑛 専修大学	アウト 38 イン 42 合計 80 89位タイ	8位	3点	国体 初入賞
		葛城 史馬 大阪学院大学	アウト 34 イン 37 合計 71 9位タイ			
		坂本 隆一 東海大学九州	アウト 37 イン 38 合計 75 43位タイ			
		合計スコア 226 チーム順位 14位				
		佐藤 瑛 専修大学	アウト 38 イン 36 合計 74 総計(1日目+2日目) 合計 154 80位タイ			
		葛城 史馬 大阪学院大学	アウト 33 イン 35 合計 68 総計(1日目+2日目) 合計 139 5位			
		坂本 隆一 東海大学九州	アウト 39 イン 34 合計 73 総計(1日目+2日目) 合計 148 44位タイ 最終成績 1日目合計スコア 226 2日目合計スコア 215 合計スコア 441			
女子	団体	園田 結莉亜 大分中学校	アウト 35 イン 39 合計 74 13位タイ	24位 タイ		
		森本 まつり 大分中学校	アウト 39 イン 48 合計 87 128位タイ			
		園田 あみ 大分高等学校	アウト 38 イン 44 合計 82 102位タイ			
		合計スコア 243 チーム順位 33位タイ				
		園田 結莉亜 大分中学校	アウト 36 イン 37 合計 73 総計(1日目+2日目) 合計 147 8位タイ			
		森本 まつり 大分中学校	アウト 37 イン 45 合計 82 総計(1日目+2日目) 合計 169 122位タイ			
		園田 あみ 大分高等学校	アウト 38 イン 37 合計 75 総計(1日目+2日目) 合計 157 69位タイ 最終成績 1日目合計スコア 243 2日目合計スコア 230 合計スコア 473			

## トライアスロン 競技得点 0.0点(0.0点)

種別	種目	団体・選手名	成績・記録	順位	得点	備考
成年男子	個人	野仲 勝彦 (株)聖晃産業	途中棄権			
	個人	徳丸 雄一 大正製薬(株)	2時間 5分 53秒	64位		
成年女子	個人	野仲 典子 別府高齢者総合センターはるかぜ	2時間 25分 57秒	57位		
	個人	山崎 和絵 大分公共職業安定所	2時間 52分 2秒	86位		

## 津久見高等学校海洋科学学校の本校化に伴う校名候補について

校名公募の応募状況や本校化に係る準備委員会の協議を踏まえ、以下の3案を候補としたい。

校名候補案	主 な 推 薦 理 由
かいようかがく <b>海洋科学</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体応募総数が最も多く、一般・高校生・中学生及び海洋科学学校在校生のどの区分で見ても、応募数の最も多い校名候補である。</li> <li>・マリンスクールの活動等を通して、地域の人々に広く受け入れられ親しまれている。</li> <li>・水産や海洋の各分野における知識・技術の習得と諸課題を科学的に探究する態度により、新たな時代の水産業や海洋関連産業を支える人材の育成が期待出来る校名。</li> </ul>
かいよう <b>海 洋</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体応募総数が2番目に多い校名候補である。</li> <li>・学校の特色をシンプルに表現している。</li> <li>・海洋関連産業の人材育成を目指した学校ということがわかりやすい校名。</li> </ul>
すいさん <b>水 産</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前身となる学校の名称で、最も長く使われてきた校名。(昭和28年4月から平成5年3月までの40年間使用)</li> <li>・水産系専門高校を容易にイメージできる。</li> </ul>

## 津久見高等学校海洋科学学校の本校化に伴う校名候補について

## 1. 校名候補選定についての方針（9月9日教育委員会にて提示）

地域の人々から親しまれ、特色・魅力・活力ある学校づくりを行うため、以下の視点を総合的に評価し、県教育委員会で決定する。

- ・公募による投票状況を踏まえた校名であること
- ・水産系高校がイメージ出来る校名であること
- ・将来にわたり地域や県民から親しまれ、愛されるような校名であること
- ・新しい時代を担い主体的に考え行動できる生徒像をイメージできる校名であること

## 2. 校名案募集・集計・選考の過程

募 集	募集期間... 9月12日(月)～9月26日(月) 広 報... 県教委HP、津久見高校海洋科学学校HP、報道各社(新聞等)
集 計	応募総数 936件 (応募点数 361案)
選 考	9月26日 津久見高等学校海洋科学学校にて集計 9月27日 事務局(津久見高校海洋科学学校)にて応募数の多い校名候補8案と少数案から5案の計13案を選抜 9月28日 本校化に係る準備委員会で校名候補案の選定

## 【本校化に係る準備委員会】

委員長：大分県産業教育振興会常務理事（臼杵商工会議所副会頭）

委 員：臼杵市教育委員会教育長、大分県漁協臼杵地区漁業運営委員長

臼杵市PTA連合会長、臼杵市区長会長、臼杵市中学校長会長

津久見高等学校海洋科学学校同窓会長、津久見高等学校海洋科学学校PTA会長

津久見高等学校海洋科学学校評議員（2名）

計 10名

## 3. 校名案応募状況

応募方法	応募数	割合
回収	925	98.8%
メール	6	0.6%
FAX	4	0.4%
郵送	1	0.1%
合計	936	

地域	応募数	割合
一般	56	6.0%
臼杵市	18	1.9%
津久見市	2	0.2%
上記以外	36	3.8%
学校(生徒)	880	94.0%
臼杵市内	560	59.8%
津久見市内	320	34.2%
上記以外	0	0.0%
合計	936	

## 4. 校名候補案（13案）

## 応募数が多かったもの(8案)

順位	校名候補案	応募数	割合
1	海洋科学	173	18.5%
2	海洋	104	11.1%
3	臼杵海洋科学	37	4.0%
4	臼杵水産	35	3.7%
5	水産	34	3.6%
6	臼杵海洋	29	3.1%
7	津久見海洋	20	2.1%
8	海洋水産	20	2.1%

## その他、準備委員会で検討したもの(5案)

大分海洋	5	0.5%
海翔館	1	0.1%
大分海洋科学	1	0.1%
大分翔洋	1	0.1%
豊濤館 海洋科学	1	0.1%

## 津久見高等学校海洋科学学校の本校化に係る準備委員会における校名候補の推薦について

H28.9.28

## 1 準備委員会事務局（津久見高校海洋科学学校）説明内容

- ・ 応募総数 936 件、校名候補案 361 種類
- ・ 臼杵市・津久見市の高等学校及び中学校の生徒から 880 通の応募があった。
- ・ 応募数が 5 票以上の校名案が 16 案。
- ・ 事務局で、応募数の多い順に 8 案を選抜し、さらに少数案から 5 案を加え、13 案に絞って、準備委員会に提案。
- ・ 「一般」「高校生」「中学生」の各応募者区分で見ても海洋科学が最も多い状況。
- ・ 事務局（海洋科学学校）で選抜した 13 案の中から 1～3 案を選抜することを確認。

## 2 校名候補推薦にかかる主な意見

- ・ これまで慣れ親しんだ「海洋科学」という名前は伝統もあり、これがよい。
- ・ 校名からイメージされるものが、この学校に合っているものがよい。
- ・ 3 案まで推薦するとすれば、「海洋科学」・「海洋」・「水産」がよいと思うが、得票の状況なども考えると、「海洋科学」だけの推薦でよいのでは？
- ・ 「水産」に馴染みのある人もいるだろうが、今は「海洋科学」のイメージが強い。
- ・ 1 案だけの推薦でもよいのであれば、1 案の推薦でいきたいがどうだろうか？
- ・ 臼杵の生徒だけが入学するのではなく、県内各地から、この学校を目指して生徒が来ることを考えれば、校名の頭に臼杵などの地名は付いていないものの方がよい。
- ・ 「大分海洋科学」となると、大分市内にある学校と誤解されやすいので、大分県立「海洋科学」高等学校がよい。
- ・ 「海洋科学」という名前は、中学生など子供たちにも定着しており、スムーズに受け入れられると思う。この名前がベストだと思う。

「海洋科学」を校名候補案とする。（全会一致）  
「海洋」・「水産」も候補案とし、3 案を推薦する。